

～箱根のことをもっと知ろう！～

令和5年度「HAKONE大学」開講日程表

～「近代箱根の発展と実業家」について学ぶ～

**令和5年度「HAKONE大学」を開講します！
テーマは【近代箱根の発展と実業家】です**

箱根の豊かな自然、古い歴史の中で培われた文化や遺産、温泉をはじめとする様々な観光産業など、特色ある箱根のそれぞれの分野を“学習の場”とし、地域の方々をはじめ、箱根に関心を抱く多くの方々に“より広く”“より深く”学んでいただく機会として、「HAKONE大学」を開講します。

本年度は、渋沢栄一を中心に、箱根の近代化に情熱を燃やし、本町の発展に大きく貢献した実業家に焦点を当て、「近代箱根の発展と実業家」をテーマに“HAKONE大学ならではの”特色ある幅広い内容の講義を、次のとおり実施します。

「箱根のことをもっと知ろう！」を合言葉に、この大学を受講してみませんか？

【開講日程・講義内容】

右記の「開講日程（全6回）」をご確認ください。なお、時間はいずれも14時～16時です。

【受講資格】

町内在住・在勤、もしくは箱根に興味・関心のある方で、原則全6回の講義を全て受講できる方。また、第1回目の講義開始前に「開講式」、第6回目（最終回）の講義終了後に「閉講式」をそれぞれ開催します。（4回以上出席の方に「修了証」を授与します）

【受講料】

無料。但し、テキスト代等がかかる場合があります。

【定員】

25人（申込順）※10/20（金）受付開始

【申込方法】

電話にて「社会教育センター」へ申し込んでください。

【その他】

- ・会場へは、原則として公共交通機関を利用してください。
- ・受講に際しては、基本的な新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、発熱等で体調が悪い場合は欠席してください。
- ・本大学開講中、社会教育センターギャラリーにおいて、ミニ企画展「箱根を拓く～渋沢栄一と箱根～」を実施いたしますので、是非、ご来館のうえ、ご観覧ください。



申込・照会先：社会教育センター 電話（82）2694

No	開講日	講義名・講師	内容	備考
1	11/16 (木)	「箱根の近代化に尽力ー福住正兄」 講師：生涯学習課郷土資料館 鈴木康弘館長	二宮尊徳の高弟として報徳運動を実践し、湯本村を立て直すとともに、福澤諭吉らの幅広い人脈を活かし、道路開削や鉄道敷設など箱根の近代化に尽力した福住正兄の業績について学びます。	社会教育センター
2	11/30 (木)	「財界の重鎮ー益田孝の箱根開発」 講師：生涯学習課郷土資料館 鈴木康弘館長	三井財閥の基礎を築いた財界の重鎮であり、箱根でも耕牧舎の開発や小田原電気鉄道による登山鉄道や強羅の開発に尽力した益田孝の事業について学びます。	社会教育センター
3	12/14 (木)	「近代日本の歴史が薫る伝統と格式のリゾート～山口仙之助の熱き想い～」 講師：富士屋ホテル 支配人 飯田慶 氏	我が国の近代化の歩みが随所に薫り、国際観光地「箱根」の一大ランドマークである富士屋ホテルを訪問し、数々の偉業を成し遂げた創業者「山口仙之助」の足跡を辿りつつ、現在に生かされる経営理念等を学びます。	富士屋ホテル
4	1/11 (木)	「千円別荘の思想ー堤康次郎による箱根開発」 講師：生涯学習課郷土資料館 鈴木康弘館長	土地開発を主軸に鉄道や流通、観光業など多角的な経営を展開した実業家であり、箱根では芦ノ湖周辺などを中心に別荘開発や交通網の整備など広く観光開発を進めた堤康次郎の事業について学びます。	社会教育センター
5	1/18 (木)	「雄大な自然と歴史の織り成すリゾートを訪ねて」 講師：(株)吉池旅館 代表取締役社長 鈴木和男 氏	明治期の箱根の和風別荘建築を代表する三菱財閥の「旧岩崎弥之助別邸」や池泉回遊式庭園「山月園」を有し、関東初の水力発電所である箱根電灯所も立地した等、箱根の近代化の一時代を築いた吉池旅館を探访します。	吉池旅館
6	1/25 (木)	「箱根を拓くー渋沢栄一の事業と思想」 講師：生涯学習課郷土資料館 鈴木康弘館長	「日本資本主義の父」と呼ばれる渋沢栄一が、箱根で行った牧畜業や温泉供給事業等を通して、自社の利益よりも地域の発展を第一に考えた彼の経営哲学等を学び、近代における実業家たちの様々な箱根開発事業について考えます。	社会教育センター

